

視 察 研 修 等 報 告 書

令和 7 年 1 0 月 1 0 日

坂井市議会

議 長 佐 藤 寛 治 殿

会 派 名 政友会
報 告 者 川畑 孝治

1. 日 時 令和 7 年 9 月 3 0 日 (火) ~ 令和 7 年 1 0 月 1 日 (水)

2. 視察研修先 (1) 東京都港区南青山 5 丁目 4 - 4 1
ふくい南青山 2 9 1
(2) 千葉県千葉市美浜区中瀬 2 - 1
幕張メッセ

3. 視察研修内容 (1) ふくい南青山 2 9 1 の視察
(2) 第 1 5 回 農 業 WEEK の視察

4. 参加者 川畑孝治
(政新さかい辻人志議員同行)

5. 内容詳細 (1) 県のアンテナショップからリニューアルしてからの
活用について
(2) 農業に関する、調査研究

6. 所見・感想等

(1) 福井県のアンテナショップであった「ふくい南青山 2 9 1」がリニューアルしたとの事で視察を行った。

高級住宅街といわれる南青山の地にある施設はアンテナショップにはあまり不向きな場所と感じていた。

リニューアルをした 1 階 Cultive291、福井の食を楽しめるカフェでは、大きな羽釜で炊いた「いちほまれ」を使った軽食やアルコールなども提供しており、県内各地産品の物販や酒類の販売も行っていた。

2 階 Connect291 は、プロジェクトの規模や働き方に柔軟に対応した多様なワークスペース (コワーキングスペース 2 0 席) (ミーティングルーム 7 室) (ウェブブース 5 部屋) (シェアオフィス 7 部屋) を提供していた。

ここでは、福井県に關係する企業団体個人に対して使用料金の減額制度があり、福井出身者の活動を支援していた。

(2) 今回は、鳥獣害対策やスマート農業などを重点的に視察したが、鳥獣害対策に関しては残念ながら、関係者の出展が無かった。

スマート農業に関しても、以前のように多くの出展が無く数社のドローンに関する展示があった。中国など海外から部品を取り寄せ自社にて組み立てを行うことでコスト削減を行い以前よりも価格帯が大幅に下がってきたように感じた。

位置情報を察知して農業機械を動かすための、受信装置の展示が多くあり人工衛星からの電波を受信し正確な位置情報を元に農業機械を制御するシステムが一般化してきたものと感じる。

今回、福井県のブースが LED を活用した野菜工場の近くに出展しており、原子力発電による電力の補助など福井で野菜工場に取り組む際のメリットなどを伝えていた、農業移住者に繋がることを期待したい。

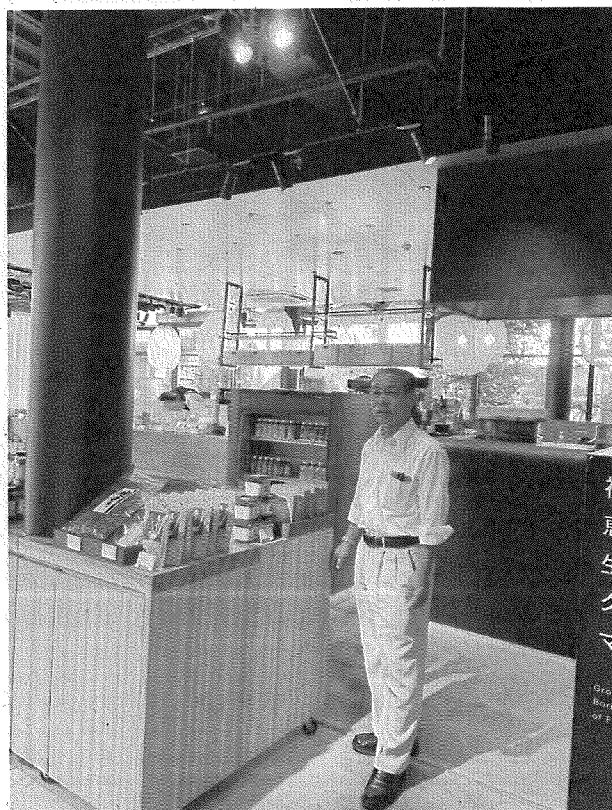
ガーデン&アウトドア EXPO では、市内の第一ビニールが出展しており、今回は、多くのスタッフを配置して商品説明などを行っていた。

この展示会において、すべての費用は自社持ちとのことで、全国に向けて情報発信しようとする企業には、出展に対する補助制度が必要と感じた。

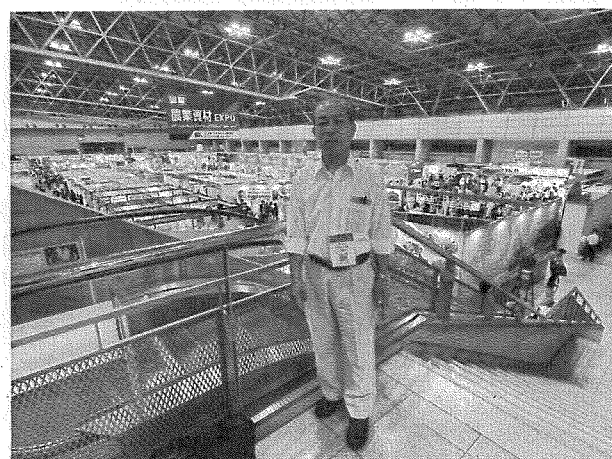
以前の展示会から珈琲栽培のブースが気にかかっており、話を聞いた現在では珈琲栽培は北海道から沖縄まで全国各地で行われているとのことで、栽培温度 5℃から 49℃以内で栽培可能で、5年目から実がなり始めるとのことであった。生産されたコーヒー豆においては全量買い取りも行っており、世界的にコーヒー豆は値上がりしている今、魅力的な取り組みに感じた。

7. 添付書類

- ・写真
- ・資料
- ・パンフレット



▲ふくい南青山 291



▲農業 WEEK